

市場開拓に向けた北陸電力グループの再編について

平成12年3月17日
北陸電力株式会社

当社は「平成12年度経営方針」の重点課題のひとつに掲げた「総合効率の向上を目指したグループ経営の新展開」を図るため、北陸電力グループの再編を行うことにいたしましたので、ご案内いたします。

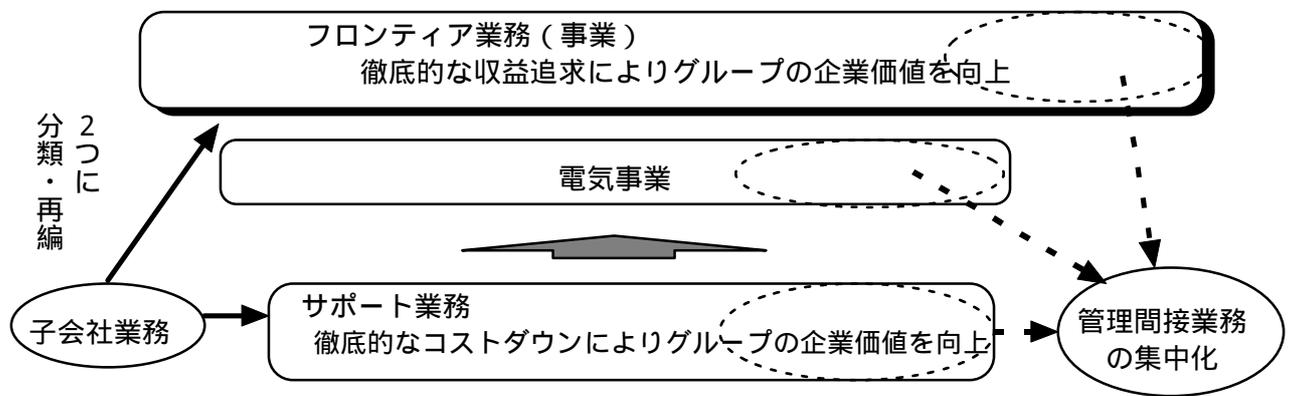
(1) 目的

北陸電力グループの総合力を高めるため、関係会社の位置づけ（主たる役割）を「電気事業補完機能」から「市場開拓機能」に転換し、電気事業以外での売上拡大を図るとともに、より効率的な業務システムの再構築を目指し、子会社の再編を行うものです。

(2) 内容

- a. 100%子会社8社（1）を対象に、現状の業務を
- ・競争市場向け業務（フロンティア業務） と
 - ・電気事業補完業務（サポート業務） に分類し、それぞれを担う会社へと再編いたします。
- b. 同時に、当社および関係会社の管理間接業務を集中化いたします。

- 競争市場向け業務（フロンティア業務）
環境ビジネス、人材派遣業 等
- 電気事業補完業務（サポート業務）
電力設備の巡視、PR施設の運営 等
- 管理間接業務
会計、資金運用・管理 等



- 1 100%子会社のうち、卸供給事業者3社（富山共同火力発電(株)、福井共同火力発電(株)、日本海発電(株)）を除く、以下の8社が該当いたします。

北電テクノサービス(株)、北陸発電工事(株)、北陸アーバン(株)

北電アルフ(株)、北電産業(株)、北電情報システムサービス(株)

北電営業サービス(株)、日本海環境サービス(株)

（8社合計の平成10年度売上高は約390億円、従業員数は約1900人です）

（3）推進体制・スケジュール等

当社の「P&I」21委員会（2）に新たに設置した「グループ再編部会」において検討・準備を進め、本年7月より再編に着手し、本年中に業務の移管、営業譲渡、合併等を実施します。

管理間接業務についても、平成13年7月までには集中化を実施します。

- 2 「P&I」21委員会は、激変する経済・社会情勢の中、総合エネルギー知識産業への躍進に向けて、経営基盤の強化を期すことを目的に、平成7年6月に、当社社長を委員長として設置されました。

これまで、「負荷率改善」「コスト改革」などをテーマに検討を行い、その成果は、その都度、当社の経営効率化計画等に反映されています。

以上